



お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社タマツは、お客様の個人情報やご相談内容を、
ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、
第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

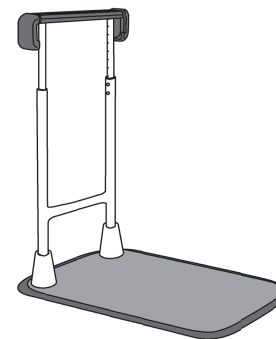
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。



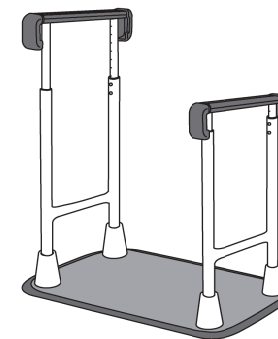
本社/山形県鶴岡市美咲町32-7(〒997-0857)
TEL(0235)23-6333/FAX(0235)25-3889

品番 STC-1 片手すり

STC-2 両手すり



STC-1 片手すり



STC-2 両手すり

目次

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ■ 安全上のご注意…………… P2~3 | ■ 施工のしかた…………… P5~6 |
| ■ 製品品番表…………… P4 | ■ 高さ調整方法…………… P7 |
| ■ 部品の確認…………… P4 | ■ 施工後のチェック…………… P7 |
| ■ 使用場所…………… P4 | ■ お客様ご相談窓口のご案内… P8 |

■ 安全上のご注意 ■ 必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告 「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意 「軽症を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

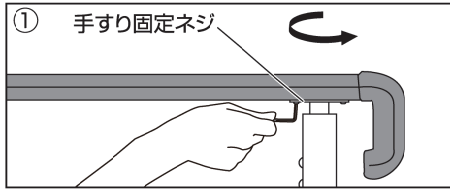
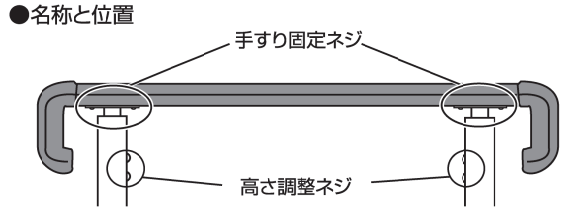
■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

- してはいけない内容です。**
- 実行しなければならない内容です。**

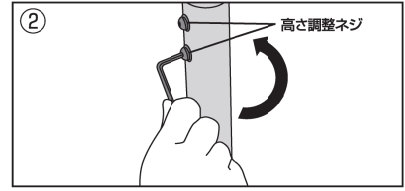
⚠ 警告

- 柔らかい床、凹凸、段差、傾斜のある床では使用しない。**
手ずりが不安定となり、転倒してケガをするおそれがあります。
- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない。**
火災や火傷の原因となり大変危険です。また、熱で変質や破損を引き起こしたり、事故の原因となります。
- 屋外や浴室などの水やお湯に濡れる場所では使用しない。**
腐食による破損や変形を引き起こし、事故の原因となります。
- お客様による分解、改造、修理はおこなわない。**
性能の低下を引き起こし、事故の原因となります。
- 商品梱包用のポリ袋やシートはかぶらない。**
窒息するおそれがあります。
- 手ずりの高さ調整ネジ、手ずりフレーム取り付けネジの締め具合を確認しないまま使用しない。**
手ずりが不安定となり、転倒してケガをするおそれがあります。点検で各ネジに異常が見られる場合は使用せず、部品交換してください。
- 手ずりの高さや位置をご利用者の身体状態に合わないまま使用しない。**
手ずりの高さや位置はご利用者の身体状態に合わせ、適切な設定と設置をおこなってください。身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると体を痛めたり、転倒してケガをするおそれがあります。
- ベッドサイドで使用する場合はベッドから30cm以上はなして使用する。**
ベッドと組み合わせて使用すると挟み込み事故の原因となります。
- 定期的に部品の破損、ネジのゆるみ、ガタツキ、また異常がない事を確認する。**
異常が発生した場合は直ちに使用をやめ、販売店や貸与事業者に相談してください。地震の後は異常がないことを確認してから使用してください。
- 設置後、ガタツキ、ネジのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。**
手ずりが不安定となり、転倒してケガをするおそれがあります。
- 固定式ではないため設置後の安定性、ご利用者の状況を確認の上使用する。**
転倒などの事故の原因となります。

● 手ずりの高さ調整 (付属六角レンチ(呼び3)を使用してください。)

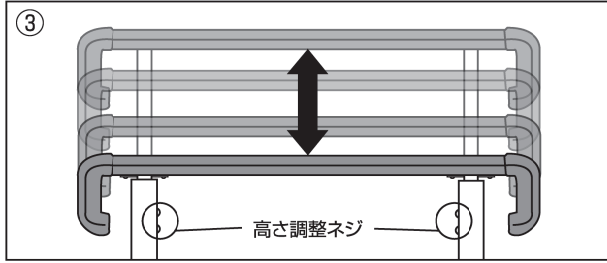


① 手ずり裏にある手ずり固定ネジ(左右2箇所ずつ) 4箇所をゆるめてください。



② 高さ調整ネジ4箇所を外してください。

⚠ 注意 ■ 手ずり固定ネジは外れにくく、加工しています。無理に外そうとすると、部品が破損するおそれがあります。



- ③ 手ずりを使いやすい位置にスライドさせ、高さ調整ネジ4箇所を締め付けてください。(推奨トルク3N・m)
- ④ 手ずり裏にある、手ずり固定ネジ4箇所(左右2箇所ずつ)を締め付けてください。(推奨トルク4N・m)

作業完了後、各部のネジがしっかり取り付けられているか必ず確認してください。

■ 施工後のチェック ■

施工後のチェックリスト

No.	項目	内容	参照ページ	チェック
1	手ずりフレームの固定	ネジがしっかり締め付けられている(8箇所)	5ページ	
2	手ずり部の固定	高さ調整ネジがしっかり締め付けられている(4箇所)	7ページ	
3	支柱カバーの確認	支柱カバーが取り付けられている(2箇所)	5ページ	
4	設置確認	手ずりを前後左右に軽くゆらして、安定性やガタツキを確認する	—	
5	ベースの設置	床面にガタツキがなく接触している	—	

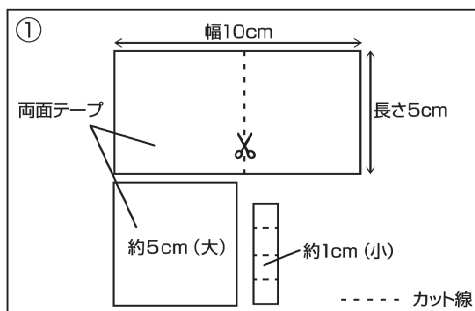
※両手ずりの場合は必ず両方の手ずりを確認してください。

●マットの不要穴のふさぎかた

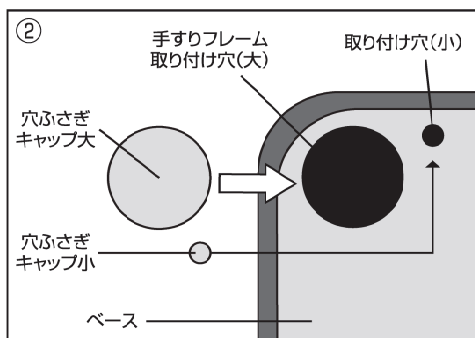
片手すりのみの使用の場合、付属の穴ふさぎキャップでマットの穴ふさくことができます。

・マットの不要穴のふさぎかた

- ① 付属両面テープをカットしてください。
(大:5cm角 小:1cm角)



- ② カットした両面テープのペーパージュのはくり紙をはがし、穴ふさぎキャップの裏面に貼付けて穴をふさいでください。



⚠ 注意



禁止

■タワシや歯磨き粉、研磨剤入りのスポンジなど、あるいは塩素系洗剤、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、シンナー、クレゾールなどは使用しない。
劣化や変形など著しく性能が低下するおそれがあります。



禁止

■推奨トルク以上で締め付けない。
破損するおそれがあります。



必ず守る

■結露した場合は乾いた布などで拭き取る。
室内環境によって本製品の金属部分に結露が発生するおそれがあります。結露した状態で放置するとカビを発生させる原因となります。常に拭き取ってからご使用ください。



必ず守る

■持ち運びの際は商品が落下しないよう注意する。
各部のネジがゆるんでいないことを確認してください。手すりの変形・破損・ケガの原因となります。



必ず守る

■製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。
正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。



必ず守る

■組み立て、高さ調整は、納入業者の方がおこなう。
正しく組み立て、高さ調整ができていない場合、手すりが不安定となり転倒などの事故の原因となります。



必ず守る

■製品は直射日光の当たらない常湿常温の室内で保管する。
高温多湿の場所で保管しますと、変形、結合部の外れの原因となります。



必ず守る

■ベース及び手すりフレームは必ず指定の位置に指定のネジで固定する。
手すりが変形したり、性能の低下を引き起こし事故の原因となります。



必ず守る

■ネジはネジ穴に対してまっすぐ締め付ける。
無理に締め付けるとネジ止の破損の原因となります。



必ず守る

■ベース設置の際に手や足を挟まないように十分注意して設置する。
ケガの原因となります。



必ず守る

■支柱カバーを必ず使用する。
支柱部につまずき、転倒してケガをするおそれがあります。

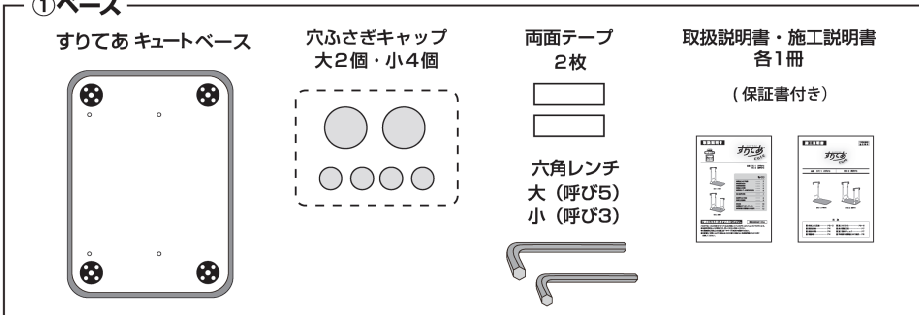
製品品番表

	片手すり	両手すり
セット品番	STC-1	STC-2
ベース	STC-B1	
手すり	STC-B2	

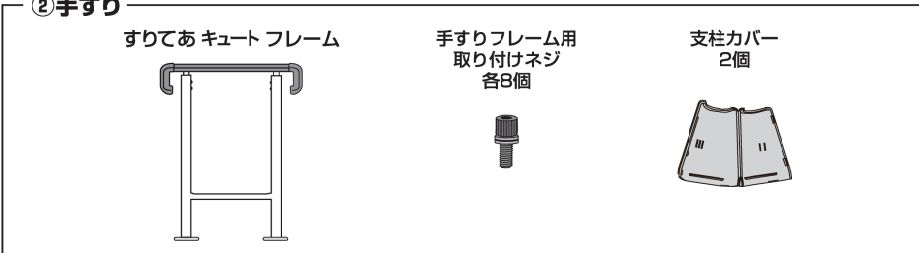
部品の確認

開封後、まず同梱部品を確認してください。

①ベース

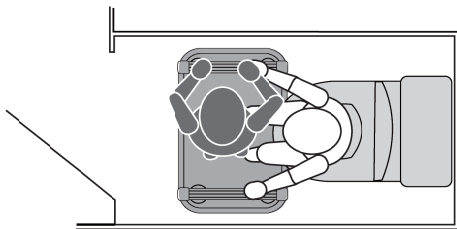


②手すり



使用場所

トイレや居室、玄関などで、立ち座りの動作をサポートします。

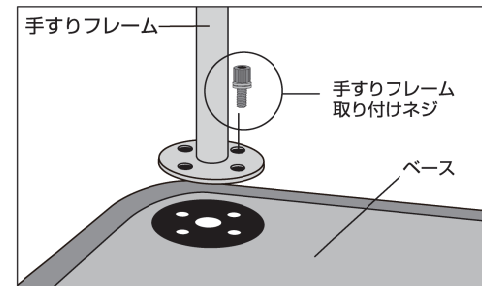


使用場所

- 【トイレ】
便器からの立ち上がり、立ち座り。
- 【居室】
椅子やソファからの立ち上がり、立ち座り。
- 【玄関など】
靴の脱ぎ履き時、椅子からの立ち上がり。

施工のしかた

1.手すりフレームの取り付け

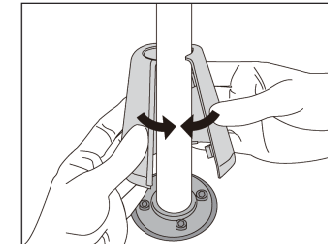


- ①手すりフレームをベースに取り付けます。
(六角レンチ(呼び5))を使用してください。
- ②手すりフレーム取り付けネジ8本をネジ穴
8箇所に合わせて取り付けてください。
(推奨トルク4N・m)

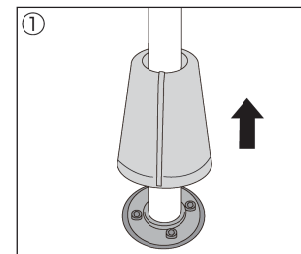
2.支柱カバーの取り付け方法

●取り付け方法

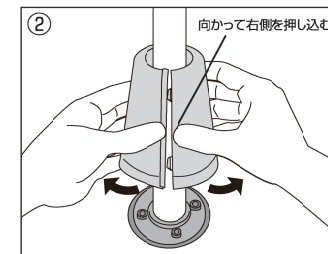
右図のように、カバーをしめてください。



●取り外し方法

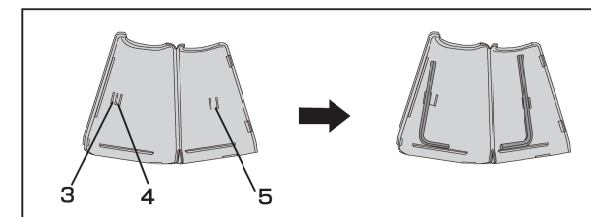


①支柱カバーを持ち上げる。



②向かって右側を押し込みながらひらきます。

●六角レンチの入れ方



※支柱カバー内に六角レンチを
保管することができます。

刻印3の位置に六角レンチ小(呼
び3)刻印5の位置に六角レンチ
大(呼び5)をイラストの方向に入
れてください。